

2017年4月28日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ビー・アンド・プラスに
「S M B C環境配慮評価融資eco バリュー up」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：高島 誠）は、株式会社ビー・アンド・プラス（代表取締役社長：亀田 篤志）に対し、「S M B C環境配慮評価融資 eco バリュー up」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じ社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C環境配慮評価融資 eco バリュー up」は三井住友銀行独自の環境配慮評価基準で定量評価を行い、環境経営の実務に詳しい大手監査法人等に定性評価を委託することで、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、評価結果の提供や、現状の分析、今後の改善余地、先進事例などをご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社ビー・アンド・プラスに対する環境配慮状況の評価結果は、企業経営において非常に優良な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

評価に当たっては、特に以下の点等が高く評価されました。

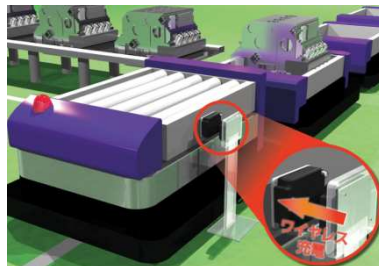
温室効果ガス排出量の削減に向けて総量目標を掲げ、各種の省エネルギー対策を実施することで着実な成果をあげられている点

ワイヤレス給電システムという独自の技術を通じて、自動化における省力化や非接触による摩耗の除去による粉塵の防止等、顧客の環境負荷低減に貢献されている点

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



当社ワイヤレス給電システム
（ニーズに合わせた豊富な
製品を提供）



AGV へのワイヤレス
給電で省力化



ワイヤレスにより回転部の
摩耗を除去

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。